

一般社団法人日本オリエント学会 第331回 公開講演会

旧約聖書に生かされた メソポタミアの伝統と伝承

月本 昭男

古代オリエント博物館館長
立教大学名誉教授
上智大学名誉教授

ヘブライ語で書かれた旧約聖書は、古代オリエントの伝統や伝承を受容し、独自の解釈をほどこしている。そこに着目し、聖書の知られざる側面を探ってみよう。

日時：令和 5 年 6 月 10 日 (土) 13 時～ 14 時 45 分

会場：明治大学駿河台キャンパス リバティタワー 3 階 1032 教室

(東京都千代田区神田駿河台1丁目1番地) *入場無料

事前申込フォーム：<https://forms.gle/AkhWyrKkfSY9oWdY7>

※対面参加に限っては当日会場でも受付けます。

主催：一般社団法人日本オリエント学会

お問い合わせ先：一般社団法人日本オリエント学会事務局

<http://www.j-orient.com/>

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-22 タイメイビル 5A

E-mail: office@j-orient.com

講演に先立って、第7回三笠宮オリエント学術賞の授賞式をおこないます。

公開講演会終了後、同教室にて一般社団法人日本オリエント学会

第60回定時総会を開催します。会員の方はぜひご参集ください。



粘土板文書を解読する月本昭男氏
(背景：ガリラヤ湖)